

【金融講座】

# キャッシュレス

～ 見えないお金との付き合い方 ～



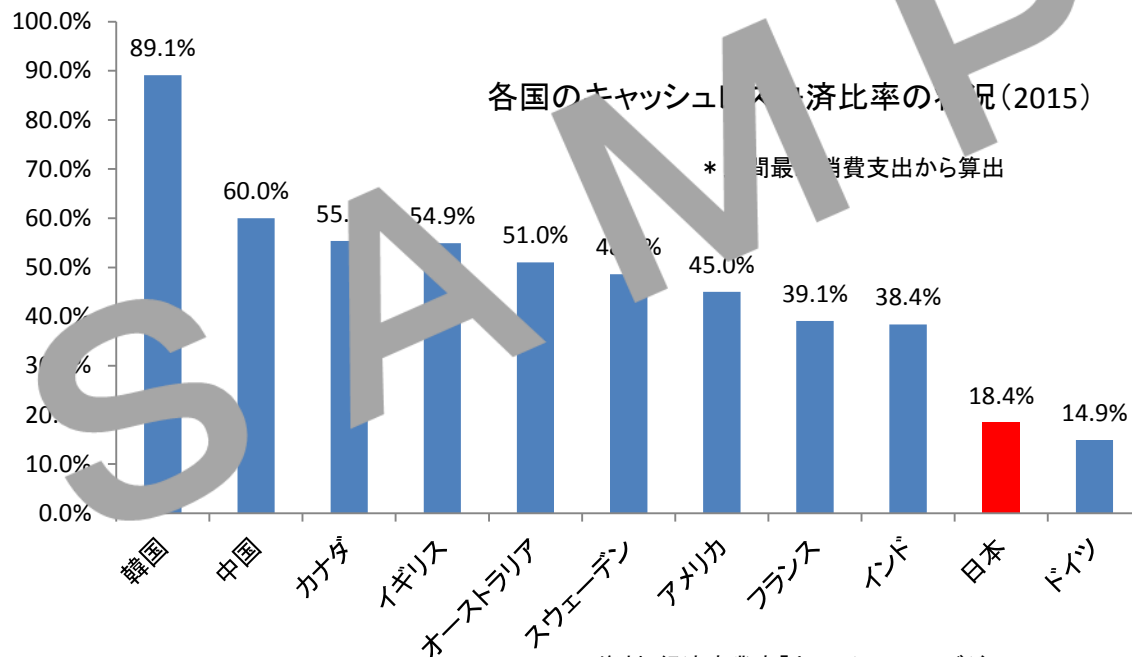
NTSセーフティ家計総合研究所



上席研究員 水上 宏明

# いま、国会で議論されているキャッシュレス

- 政府は、当初、2020年の東京オリンピックに向けてキャッシュレス化を進めようとしていました。その理由は、訪日外国人の約7割がクレジットカード等がもっと利用できる場所があったら「もっとお金を使った」とアンケートで答えていたからです。
- ところが最近では、消費税増税に伴う消費の冷え込みに対する緩和策として検討されています。キャッシュレス利用の際のポイント還元を充実させる考えがあるようです。



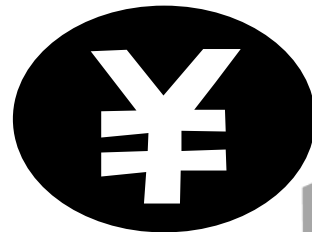
資料: 経済産業省「キャッシュレス・ビジョン」2018.04

■政府は、政策目標として左表の数値を2025年までに倍の40%まで上げることを掲げています。

# 現金とキャッシュレス

- キャッシュレスを知るためには、現金の概念をちょっと変える必要があります。

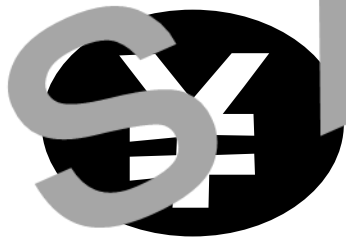
現金社会の現金



=



キャッシュレス社会の現金



=



+



銀行預金口座

- 給料や年金が振り込まれます(お金が入っています)。
- ほぼいつでも引き出せます(残高がなければできません)。

▼さらに、お金を引き出さずに直接お店に払うこともできます。

# 【基本】後払いのキャッシュレス(クレジットカード)

■ キャッシュレスの基本は、クレジットカードです。

なぜ、クレジットカードは買い物ができるのか？  
(知らない店でお金を払わずに商品がもらえるのか？)

## 【基本機能 I】

### 後払い(与信)

カード会社が買い物代金を、  
後で払うことを認めること。

## 【基本機能 II】

### 本人認証(ID)

カードの所持人を、  
お店が本人、と確認すること。

合体



## 【使い道】

- ① 買い物
- ② プリペイドカードへのチャージ

- ▼ 翌月一括まとめ払い
- ▼ 繰り延べ払い(分割・リボ払い)

- ① サイン
- ② 暗証番号
- ③ それらを使わない認証

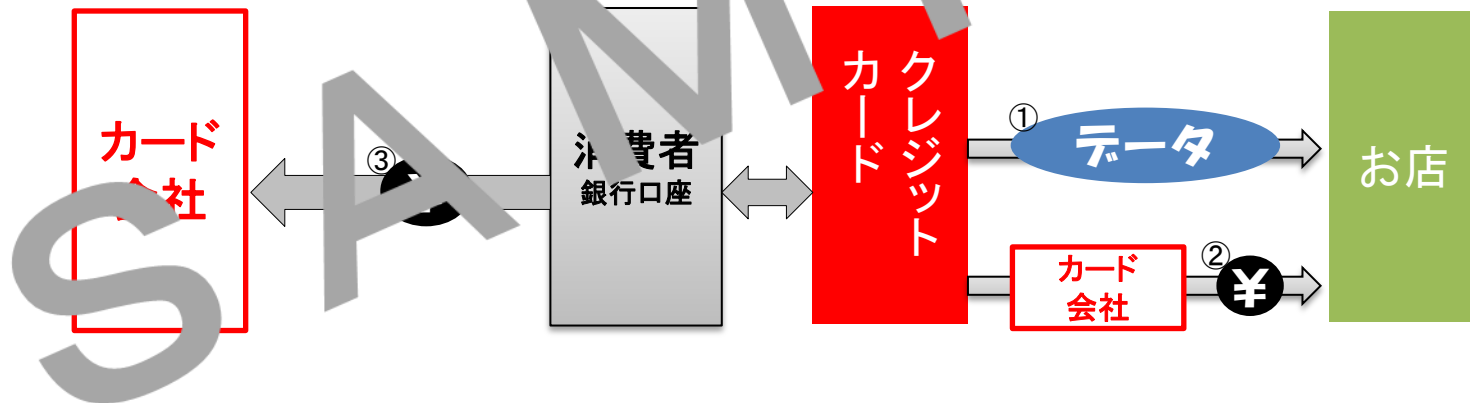
## 【例えば】

サインレス    ETCカード    スマホ

## ここまでの整理 ②

- ▼クレジットカードはほとんどの人が一括払いで使っています。この使い方の場合、クレジットカードはデビットカードとほとんど同じです。
- ▼ただし、お店での利用時点からカード会社への支払いの期間は与信を受けていることとなります。
- ▼リボ払いを使って、支払いを繰り延べ払いにすると利息がかかります。

### ■ クレジットカード(後払い)



- ▼クレジットカードは、カード会社から月に一度請求書が送られてきます。その請求書をカード会員は“確認”します。間違いがなければ、そのまま銀行口座からの引き落としになります。
- ▼間違いがあった場合は、カード会社に申し出する必要があります。
- ▼デビットカードは、利用の都度、銀行口座からその金額が引き落とされます。

# あとはみなさんで考えて



NHKスペシャル「マネー・ワールド～資本主義の未来～」2018.10.6放送



▼こんな広告を目にしました。

18～29歳	賛成 57%	反対 28
30代	45	40
40代	40	50
50代	35	58
60代	21	67
70歳以上	20	61

その他答えないは省略

朝日新聞 2018.11.20

**54%** わが国のキャッシュレス  
比率(金融庁発表/2018.11.9)

- ・口座振替 32%
- ・ネットバンキング・ATMによる振り込み 22%